

海外派遣留学プログラム報告書

(報告期間：2019/09/01～2019/09/30)

1. 勉学の状況

この学期の1週間目に、**ETH Week: Rethinking mobility**と呼ばれる1週間のイベントに参加しました。これは、学生にモビリティの未来を再概念化するよう促す1週間のイベントでした。200人以上の学生が8-9人のグループに分けられ、将来の交通システムがどのようなものか、将来どのように旅行するか、モビリティのニーズを満たすために新しいテクノロジーを統合する方法について考え、議論しました。私たちのチームのプロジェクトは、ポイントtoポイントで人々をつなぐ自律ポッドを提案することで、将来の公共交通システムの効率を高めようとしていました。

ETHの授業は2週間目に始まりました。今週はどれを選ぶか決めるためにたくさんの講座を聞きに行きました。最後に、私はランドスケープデザインのスタジオと多くの空間計画の授業を選びました。ランドスケープ計画、空間計画、交通システムの講座のほか、R programming、ArcGISなどの実践授業も選びました。たくさんの授業を選んで忙しいですが、新しい知識を得るのは本当に楽しいです。

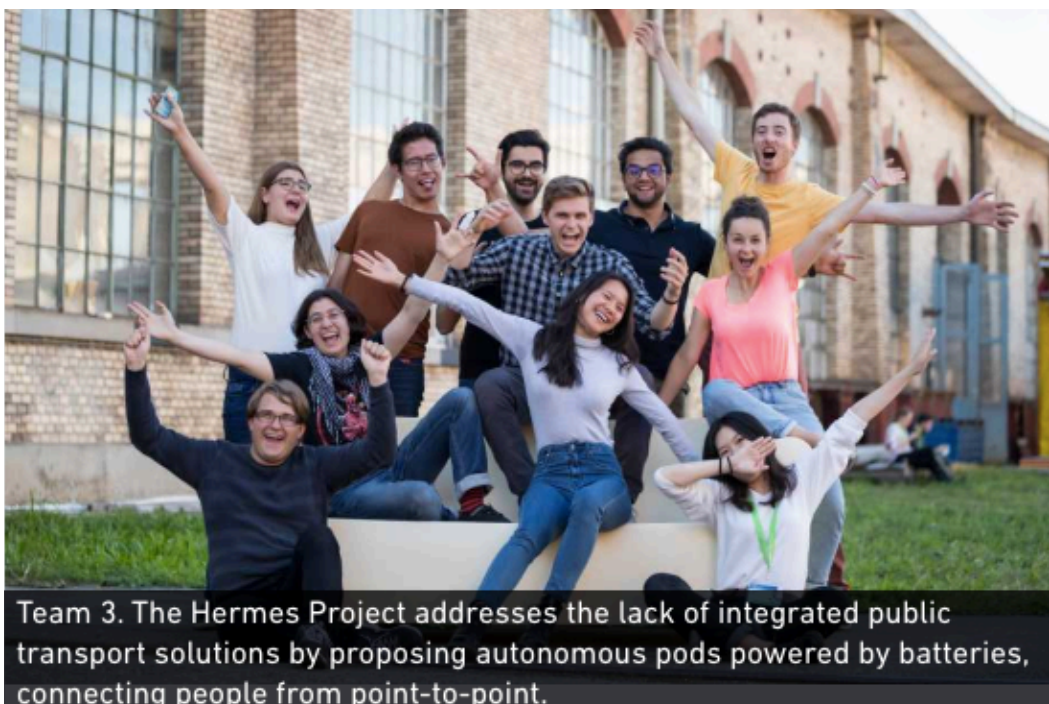


Figure 1: Me with my team mates of 2019 ETH Week. ©ETH Zurich

2. 生活の状況

私たちの寮の学生は全員、世界中の半年の交換留学生でした。そのため、雰囲気はとても多様でした。ほとんどの学生は欧州連合の国です。私がよく知らない国から来た学生もいました。イラン、イスラエル、ドミニカなど。私は彼らから多くの新しいことを知りました。

また、今週のイベントでの私のグループメイトは私の最初の友達になりました。彼らはイラン、インド、ドイツ、そしてもちろんスイスから来ました。

そして、授業中も同じ専門の友達がたくさんできました。私たちは違う国で同じ専門を学ぶ経験をするについて話し、とても興味深いです。



Figure 2: Me with my studio mates of Landscape Architecture studio: Robot landscape III.
©Chair of landscape architecture Christophe Girot, ETH Zurich

海外派遣留学プログラム報告書

(報告期間：2019/10/01 ～2019/10/31)

1. 勉学の状況

ETHの2か月目は、選択した授業の勉強を続けました。これから空間計画についての理解が深まり、交通システムに関する数学モデルの理解が得られました。これらの授業は簡単ではありませんが、教授と助手は皆とても親切だったので、勉強がとても楽しいと感じました。ETHに来る前に、こんなに短い時間でこれだけのことを学べるとは思いませんでした。



2. 生活の状況

また、私は各週末に短い旅行にいくつか行きました。スイスのジュネーブ、バーゼルのラシヨードフォンにあるツェルマットに行きました。

また、クラスメートとどんどん馴染んでいきました。私たちは多くの時間を一緒に作業し、議論し、お互いから学びました。勉強に対する気持ちを共有し、さまざまなトピックについて意見を交換しました。

チューリッヒは物価が高いので、お金を非常に節約しなければなりません。日々の勉強は多忙だが、やはり自炊しなければならない、そうでないと生きていけません。



海外派遣留学プログラム報告書

(報告期間：2019/11/01 ～2019/11/31)

1. 勉学の状況

今月は期中です。たくさんレポートとプロジェクトを提出する必要があるため、先月より多くの時間を勉強に費やしました。ETHの科目は難しいですが、先生たちは人助けをとても楽しんでいたので、うまくいってました。この月を経て、多くの知識に対して初歩的な把握があると感じます。収穫がとても大きいと感じました。

2. 生活の状況

勉強に時間がかかったため、今月はあまり旅行する時間がありませんでした。でも、週末にハイキングに行きます。緊張の授業からリラックスを得ることができる。



Figure: Hiking in the mountain area of Switzerland

海外派遣留学プログラム報告書

(報告期間：2019/12/01～2019/12/31)

1. 勉学の状況

今月は期末です。すべての時間は授業を受けたり、レポートとプロジェクトを書くことにかかっていました。ほとんどの作業はグループで完成させました。たくさんの授業を選びましたが、完成できました。



Figure1: Final presentation of our landscape architecture studio.

2. 生活の状況

今年の最後の月、チューリッヒはクリスマスバザールなど、新年関連のイベントがたくさんあります。期末後、私はよくクラスメートと集まりました。一緒にスイス伝統の食べ物をたくさん作って、とても楽しみま

した。



Figure 2: Cheese Fondue with classmates of Spatial planning.